

誰も
言い出さ
ないが

安楽死制度が欲しくありませんか?

ひとつの選択肢



- 自分の最後は自分で決めたい
- 耐え難い痛みや辛い思いをしてまで延命したくない
- 人生の選択肢の一つとしてあると「お守り」のように安心
- 制度を使いたくない人は使わなければよい



世界で
進みつつある

代表 佐野秀光 プロフィール

1970年生まれ。子供の頃から自分で注射を打ち続ける病を抱えながら40年以上、現在に至る。日本大学2年生の20才の時に会社を設立。金融機関や不動産会社、弁護士、税理士事務所等を対象に顧客数約4万社。政治の世界では2009年より安楽死制度の創設を訴え続け、2014年からは直接民主制を訴える政治団体「支持政党なし」代表、今回は政治活動の原点に戻り、安楽死制度の実現を目指して「安楽死制度を考える会」代表として立候補。



賛成の方は

比例代表は

安楽会

(略称)

とお書きください



安楽死制度を考える会